

## 入居したまま耐震補強と外断熱効果を実現 『APS外壁外断熱耐震補強パネル』リノベーションシステム

2014年6月6日  
株式会社エイブル

株式会社エイブル(本社:東京都港区、代表取締役社長:梁瀬泰孝、以下エイブル)は、賃貸物件オーナー様に向けて、木造住宅の耐震補強と外断熱効果のある外壁材『APS外壁外断熱耐震補強パネル』を用いたリノベーションのコンサルティングを今夏より首都圏から開始し、順次全国に展開して参ります。

『APS外壁外断熱耐震補強パネル』は、既存躯体の外側から施工するため、賃貸中の物件でも入居者の退去を要しない、新しい外壁リノベーションシステムです。地域や敷地面積によって建替えが困難な物件でも、本システムを利用することで、付加価値のある外壁で外観を刷新することが可能となります。

また、建材専門商社の三井住商建材株式会社(本社東京都中央区、代表取締役社長:植木啓之)と連携し、<sup>※1</sup>APS工法を開発した株式会社アップルピン システムズ(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:中島一)の提携工場にて製造、配送することで、地域による商品格差を無くし、工期の短縮を図ります。

さらに、公益社団法人日本建築士連合会(東京都港区、会長:三井所清典)の協力を得て、<sup>※2</sup>専攻建築士が建物の耐震診断を行い、全国各地の工務店と連携した体制を整えて参ります。

今後もエイブルは環境に配慮した住宅のリフォーム事業を推進し、不動産賃貸仲介市場のリーディングカンパニーとして、安心・安全な住まいを提供するとともに、市場規模拡大、信頼性向上など業界全体の未来を切り拓いて参ります。

### ■『APS外壁外断熱耐震補強パネル』リノベーションシステムのメリット

1	耐震補強	一般的な木造軸組工法耐力壁に対し、壁倍率が2.9倍です。 耐震性能を向上させることによって入居者様に、安心・安全の提供、オーナー様に対する資産価値の向上を実現します。
2	外断熱効果	【高性能外断熱+Low-Eガラス】を使用。フェノールフォームとLow-Eガラスを組み合わせた高性能建材導入し、経済産業省が省エネリフォーム推進事業で定める熱伝導率0.041w/m・Kを大きくクリアしています。
3	入居中の施工実施	パネルを既存躯体の上から施工することにより、入居中の施工が可能です。施工のタイミングを選ばず、オーナー様の家賃収入を損なうことなく工事が可能です。

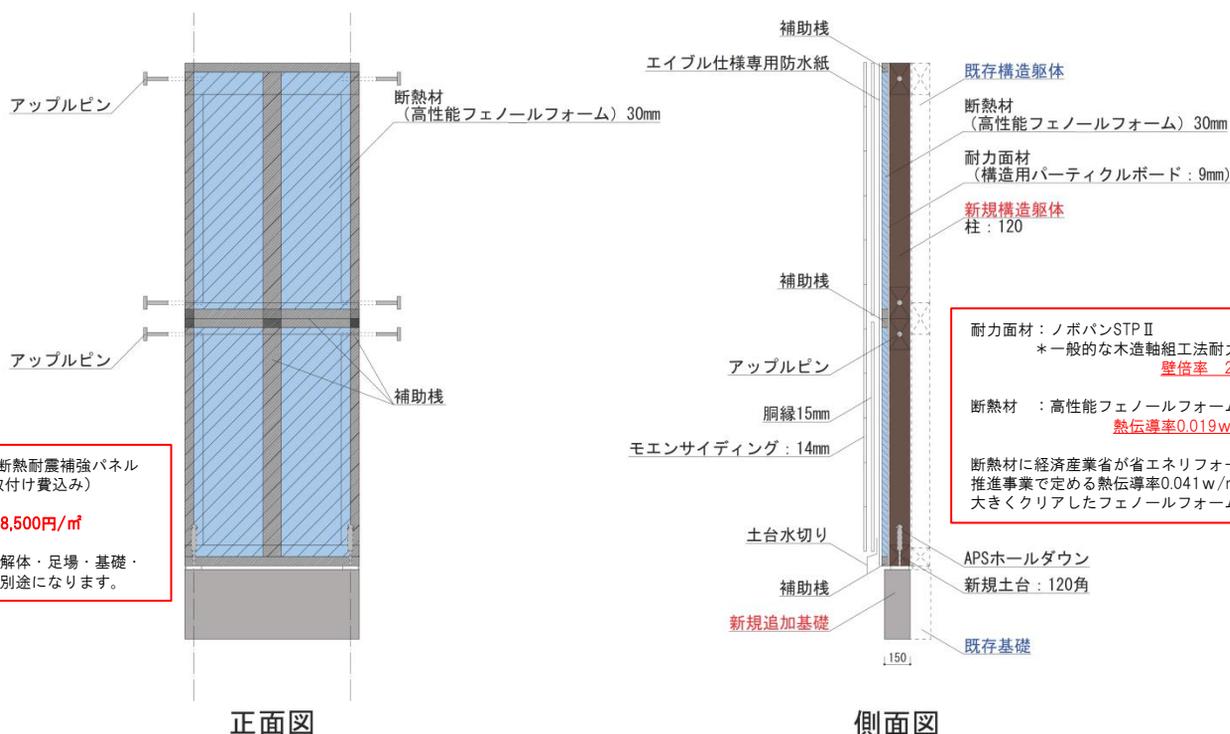
#### 【メディアからのお問合せ先】

株式会社エイブル&パートナーズ 秘書室 広報 海川 / 中田  
TEL : 03-5770-2618 FAX : 03-5770-2607 MAIL : [pr@able-partners.co.jp](mailto:pr@able-partners.co.jp)

#### 【賃貸物件オーナー様からのお問い合わせ】

株式会社エイブル 営業企画本部 デベロップメントグループ  
TEL : 03-5414-0640 FAX : 03-5414-0173

## 添付資料



APS外壁外断熱耐震補強パネル  
(取付け費込み)  
**28,500円/㎡**  
ただし、解体・足場・基礎・  
運搬等は別途になります。

耐力面材: ノボパンSTP II  
\*一般的な木造軸組工法耐力壁の  
壁倍率 2.9倍  
断熱材: 高性能フェノールフォーム  
熱伝導率0.019w/m・K  
断熱材に経済産業省が省エネルギー  
推進事業で定める熱伝導率0.041w/m・Kを  
大きくクリアしたフェノールフォームを採用



### ※1 APS工法 について

日本の伝統工法である「在来軸組工法」の仕口と、部材点数の少ないシンプルな接合金物(アップルピン)を融合させた工法。

### ※2 専攻建築士 について

建築知識や専門技術が多種多様に高度化し、職能の専門性が求められるのを背景に、8つの専攻分野から、建築士としての専門分野を、公益社団法人日本建築士会連合会が認定する制度。